

## ソーシャルブレインリー 住宅地見学会

爽やかな秋晴れの10月19日（日）、住宅地見学会を実施しました。

今回は避難者の方々が実行委員となり、“自分たちでできること”を一緒に考えて行なう企画です。

実行委員会では事前のミーティングを重ねる中、住まいのことが一番の課題として挙がり、それと同時に、音楽などの楽しみをつくりたいとの声がありました。

そこで、第1回は県外での長期化する避難生活の中、今後の暮らしを考えるきっかけとして、東京近郊の緑豊かな住宅地を見学することになり、都内や埼玉から21名の方々と共に多摩市を訪れました。

当日は住宅地や公園を散策したり、コミュニティ施設のほか実際に住宅も見学するなど、有意義な時間を過ごすことができました。

特に、避難先が違う方同士の交流ができたこと、また、家に閉じこもりがちだった方が外出する良いきっかけになったと仰っておられたことなど、様々な点で良い機会として頂くことができました。

次回、第2回の企画は11月18日（火）に音楽ワークショップを実施します。



セミナー風景



実際にいくつかの物件を見学



多摩市内の住宅地を散策



- ◆開催日時／平成26年10月19日（日）
- ◆開催場所／東京都多摩市内
- ◆主催／(特非)医療ネットワーク支援センター  
ふるさとふくしま帰還支援事業
- ◆講師／プリンシプル 住まい総研 所長：上野 典行 氏
- ◆協力／多摩市役所  
多摩市市議会議員：三階 みちお 氏  
株式会社オーマイホーム  
株式会社エイブル
- ◆オブザーバー／東京都総務局 復興支援対策部 都内避難者支援課
- ◆参加者／21名 ◆講師・オブザーバー・ボランティア／9名